

社会資本総合整備計画（防災・安全） 事後評価書

平成28年5月20日

計画の名称		地震災害に強いまちづくりの推進（防災・安全）															
計画の期間		平成23年度 ～ 平成27年度（5年間）					交付対象		京都市								
計画の目標																	
今般の東日本大震災において、大規模な盛土造成が行われた宅地で地滑り被害が集中したことから、大規模盛土造成地における安全性の確保が全国的に喫緊の課題となっている。京都市においても、大地震時に変動・崩落が発生する恐れのある大規模盛土造成地の調査及び把握を実施するとともに、調査結果を「大規模盛土造成マップ」として広く市民へ情報提供することにより、大地震時の盛土造成地崩落についての意識啓発を図り、地震災害に強いまちづくりを推進する。																	
計画の成果目標（定量的指標）																	
市内全域において大規模盛土造成地の変動予測調査を実施し、滑動崩落が発生する危険性のある大規模盛土造成地の把握（第2次スクリーニングの実施に向けた住民等との合意形成に係る問題点の整理を含む）を0%（平成23年度）から100%（平成27年度）にする。																	
定量的指標の定義及び算定式									定量的指標の現況値及び目標値			備考					
									当初現況値 (H23当初)	中間目標値 (H25末)	最終目標値 (H27末)						
①京都市内全域において、大規模盛土造成地の抽出を行う。									0%	100.0%	100.0%						
②抽出された大規模盛土造成地について、滑動崩落が発生する危険性のある大規模盛土造成地を把握（第2次スクリーニングの実施に向けた住民等との合意形成に係る問題点の整理を含む）する。									0%	30.0%	100.0%						
全体事業費		合計 (A+B+C)	16.9百万円	A	16.8百万円	B	0 百万円	C	0.1百万円	効果促進事業費の割合 C／（A+B+C）		0.01%					
事後評価（中間評価）																	
○事後評価（中間評価）の実施体制、実施時期																	
事後評価（中間評価）の実施体制								事後評価の実施時期									
								平成28年度									
京都市において、目標の達成状況と指標の達成状況を確認。								公表の方法									
								市公式ホームページでの公表									
1. 交付対象事業の進捗状況																	
交付対象事業																	
A 1 河川事業																	
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	道路 種別	省略 工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
1-A-1	防災	一般	京都市	直接	京都市			宅地耐震化推進事業（京都市内全域）	大規模盛土造成地の変動予測調査（82,790ha）	京都市	H23	H24	H25	H26	H27	16.8	

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

Ⅲ 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況
(必要に応じて記述)

・第1次調査を実施し、大規模盛土造成地マップを作成するとともに、区役所等においてリーフレットを配布するとともにホームページにおいても公表し、防災意識の向上に努めた。

3. 特記事項（今後の方針等）

- ・当該計画はⅡ期計画への継続事業であり、引き続き、第2次調査を実施し、地震災害に強いまちづくりの推進を図る。

(参考図面) 市街地整備 (参考図面)

